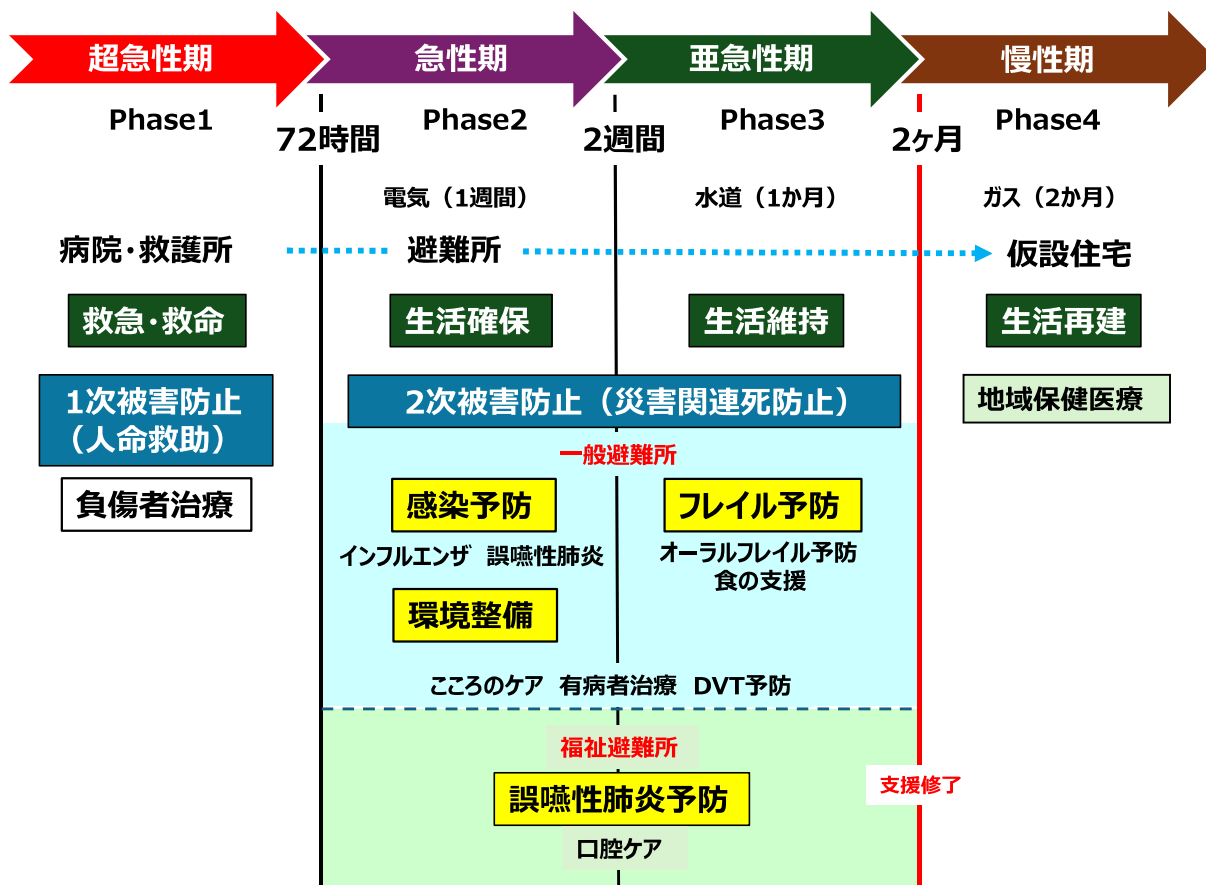


災害時期と必要な支援イメージ



回復期検討会（イメージ）案

(目的)

急性期以降において高齢者および要配慮者に対し、誤嚥性肺炎予防、食の支援を行うことで、**災害関連死を防止**する

(活動イメージ)

福祉避難所、1.5次避難所における**ミールラウンド**、口腔衛生管理

(チーム構成)

<口腔職> 歯科医師、歯科衛生士、 <リハ職> 理学療法士、言語聴覚士
 <栄養職> 管理栄養士 保健師、行政職

誤嚥性肺炎予防

口腔ケア、ADL向上のための**食の支援**

- (口腔) 口腔清掃、清掃指導、清掃環境・材料整備
- (栄養) 食形態調整、食環境整備
- (リハ) 食事介助、食姿勢調整、離床促進、住環境整備

フレイル予防

運動機能維持のための**食の支援**

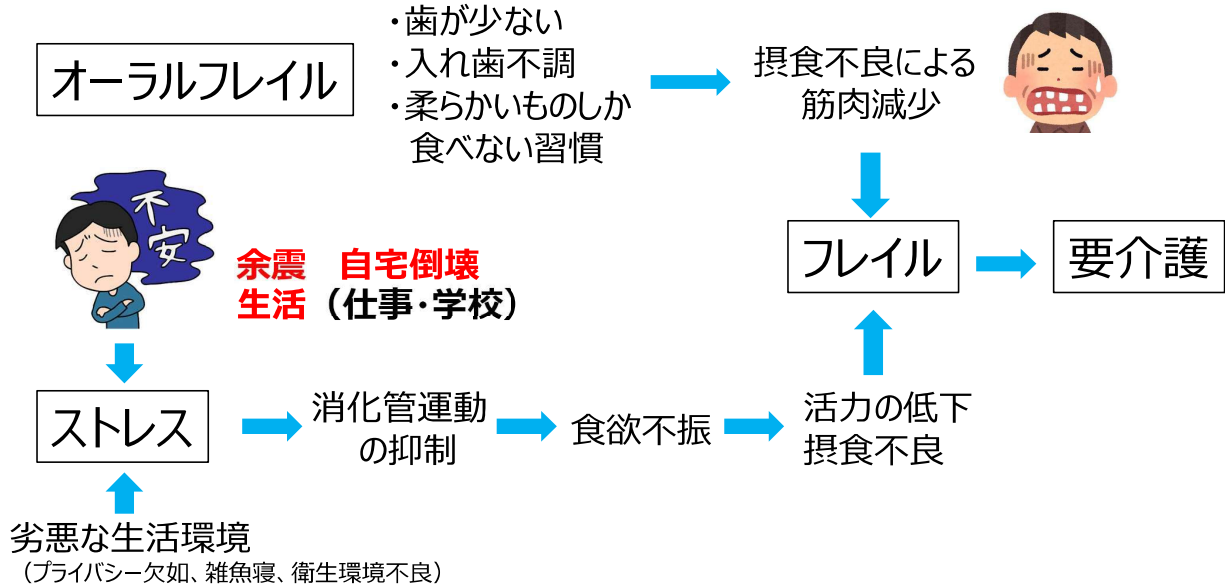
- (口腔) **オーラルフレイルの発見と対処**、口腔衛生指導、歯科治療
- (栄養) 食事指導、食環境整備
- (リハ) 摂食嚥下訓練、運動療法、住環境整備

災害時フレイルの原因

災害による環境の変化で、予備能力の高齢者は、生活のリズム、バランスが崩れ体調不良となり、重度の人はより重度に、支援が不要であった人も支援が必要になる。

(中越地震2004)

生活自立者1623人 → 30%震災後歩行不能 → 36%半年後回復せず



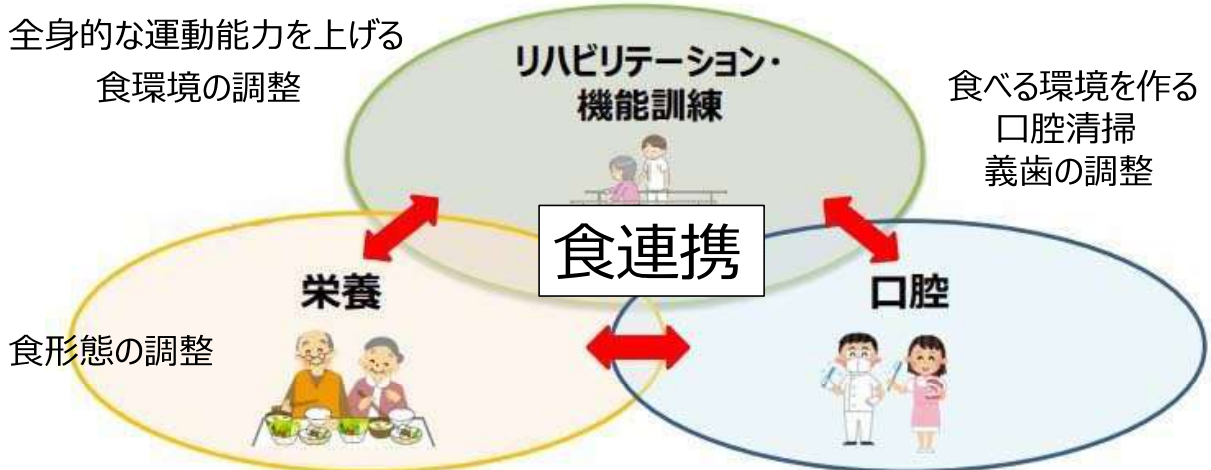
高齢者の健康を維持するには「食」(栄養、心理面)が大切

リハ・口腔・栄養の一体的実施 → ADLの維持・改善

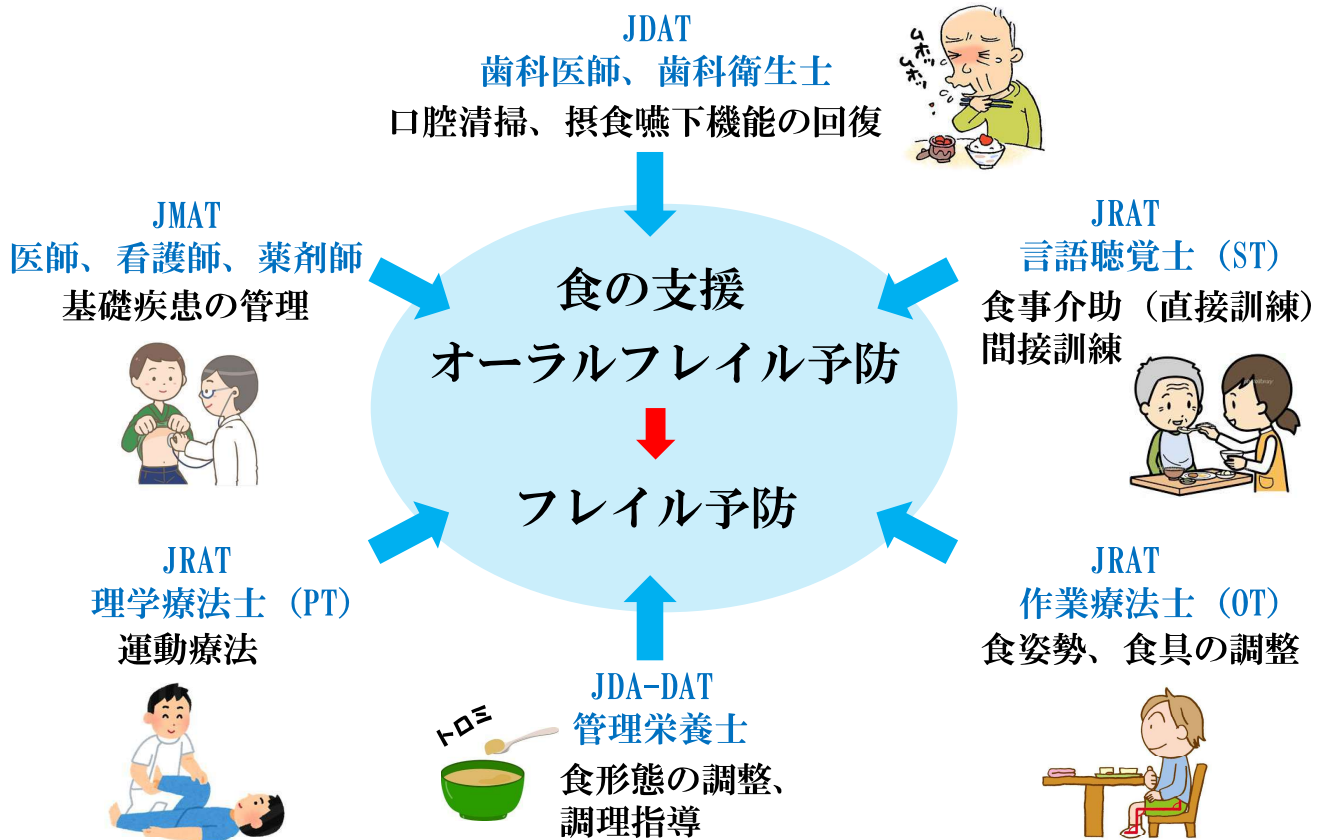
「食」の支援に集約される

介護 多職種による機能訓練、口腔・栄養管理
医療 急性期病棟における早期離床と経口摂取

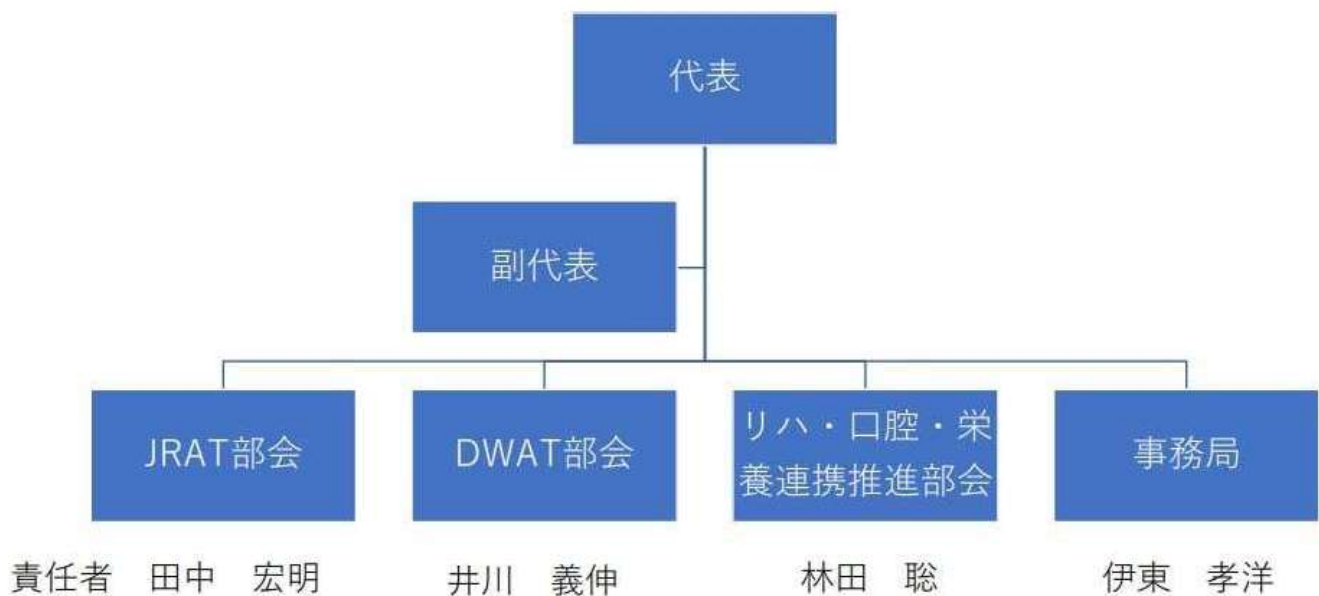
全身的な運動能力を上げる
食環境の調整



食の支援を効果的に行うためには多職種連携が必要



一般社団法人愛媛県災害リハビリテーション支援協会 組織図



活動内容

関係する研修会の企画・準備・運営
愛媛県災害リハビリテーション連携マニュアルの執筆

宇摩圏域災害医療対策会議 回復期検討会名簿

愛媛県

【担当者】 四国中央保健所 企画課長 上田 陽一郎			
【担当者】 四国中央保健所 企画課 担当係長 塩見 隆			
		電話番号	F A X
連絡先	日中		
	夜間		
HPアドレス		https://ehime.my.salesforce-sites.com/	

四国中央市

●防災担当 【担当者】 防災まちづくり推進課 課長補佐 佐藤 崇			
		電話番号	F A X
連絡先	日中		
	夜間		
HPアドレス		https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshiki/6/	

●医療担当 【担当者】 医療対策課 課長補佐 石川 博規			
		電話番号	F A X
連絡先	日中		
	夜間		
HPアドレス		https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshiki/58/	

●保健師 【担当者】 保健センター 課長補佐 高橋 敬子			
		電話番号	F A X
連絡先	日中		
	夜間		
HPアドレス		https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshiki/17/	

宇摩圏域災害医療対策会議 回復期検討会名簿

歯科医師

【担当者】 宇摩歯科医師会 顧問 坂 宗尚

		電話番号	F A X	メールアドレス
連絡先	日中			
	夜間			
HPアドレス				

介護リハビリテーション（理学療法士）

【担当者】 医療法人健康会 石川クリニック リハビリ科長 横内 俊弘

		電話番号	F A X	メールアドレス
連絡先	日中			
	夜間			
HPアドレス				

歯科衛生士

【担当者】 福田 泉

		電話番号	F A X	メールアドレス
連絡先	日中			
	夜間			
HPアドレス		無し（訪問歯科衛生士）		

栄養士

【担当者】 老健アイリス 小野 晋平

		電話番号	F A X	メールアドレス
連絡先	日中			
	夜間			
HPアドレス				